

# 議会だより

長生村議会ホームページ：<http://www.vill.chosei.chiba.jp/new-site/gyousei/handbook/gikai/index.html>

第140号/2013. 2. 1



一松神社神事「御的(おまと)」(1月4日)  
神官が4本の矢を射り、その年の吉凶・  
稲の生育を占います。(長生村文化財)



村の木「ラカンマキ」

## 定例会11・12月会議

主な内容

	ページ
●定例会で決まったこと.....	2
●一般質問(6名).....	4
●議会活動の報告.....	9

発行/長生村議会

編集/議会だより編集委員会



村の花「ハマヒルガオ」

# 議会定例会12月会議

平成24年12月会議を、12月11日から14日までの4日間で開催しました。

本会議では認定5件、同意1件、議案10件が上程されました。

一般質問では、6人の議員が論議を交わしました。

## 平成23年度「一般会計決算」不認定

議会定例会9月会議において、決算審査特別委員会に付託された平成23年度決算に対する審査報告が委員長からありました。

平成23年度予算の執行について、計数的な問題点は

指摘されなかったものの、一般会計歳入歳出決算については不認定、他は認定としました。

委員長報告は、次のとおりです。

### 【審査意見】

決算審査特別委員会において、様々な問題点が指摘され、平成23年度における政治責任が解除されたとは認めがたいものである。

よって次のとおり意見を付す。

①これまで「幸福の科学」所有地の固定資産税の非課税についての明確な説明を求め、納付書の発行並びに徴収努力することを指摘されていた。

しかしながら、いまだ明確な説明もなく納付書も発行されていない。

公正な課税体制を維持するためにも再度の徴収努力をしよう求める。

②平成24年9月会議において条例改正がされ臨時職員への賃金についての規定が整備されたが、平成23年度においては、条例に基づかない給与を臨時職員に支払い、住民監査請求により監査委員からも指摘があったとおり違法であると判断されるので、早急に臨時職員の雇用等の適法化を求める。

③村税の滞納は財政に大きく影響するため、すみやかな解消が必要である。

今後も滞納者の生活状況や財産調査など実態把握を十分におこない、税収確保

## 12月会議の審議結果一覧表

議決番号	件名	議決結果
認定第1号	平成23年度長生村一般会計歳入歳出決算の認定について	不認定 賛成多数
認定第2号	平成23年度長生村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 賛成多数
認定第3号	平成23年度長生村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 賛成多数
認定第4号	平成23年度長生村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 全員一致
認定第5号	平成23年度長生村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 賛成多数
同意第4号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 賛成多数
議案第59号	長生都市計画下水道の決定について	原案可決 賛成多数
議案第60号	長生村障がい者計画及び長生村障がい福祉計画策定委員会設置条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決 全員一致
議案第61号	長生村保育所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全員一致
議案第62号	長生村延長保育に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全員一致
議案第63号	長生村学童保育所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全員一致
議案第64号	長生村ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全員一致
議案第65号	長生都市広域市町村圏組合規約の変更に関する協議について	原案可決 全員一致
議案第66号	工事請負契約の変更について	原案可決 全員一致
議案第67号	平成24年度長生村一般会計補正予算（第6号）	原案可決 全員一致
議案第68号	平成24年度長生村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全員一致

に努められたい。

また、徴収努力は認められるが、いまだ不納欠損が多いので不納欠損額を減らす努力を引き続き求める。  
④予算の科目間の流用や不用額の多さが目立っている。限られた財源を最大限に生かすため、予算の編成段階において積算を的確におこなない、年度途中の執行状況の把握に努め効率的な予算執行に努力されたい。

**高根学童保育所の増設など  
一般会計補正予算を可決**

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ8687万4千円を追加し、45億4917万5千円とする一般会計補正予算案が上程され、全員一致により可決しました。

**主な補正内容**

○地域支え合い体制づくり事業

(29万4千円)  
要援護者等が災害等緊急時に周囲に助けを求めるための黄色いハンカチ等を配布する。

○放課後児童対策事業 (76万5千円)

高根小学校の教室を活用して学童保育所を増設するための整備工事等。

○救命胴衣配備および購入補助事業 (1145万7千円)

津波発生時に、避難者が津波に巻き込まれた場合に生存率の向上をはかるため、家庭に救命胴衣を配備してもらうことを期待した救命胴衣購入に対する補助事業。

**教育委員の  
選任について**

木島晃一氏は、前教育委員の退職により、教育委員に任命されていましたが、残任期間が満了したため、同氏を再任することに同意しました。



木島 晃一氏

**保育所関係条例の  
一部改正を可決**

**保育料4年間据え置き**

議会の要望に基づき、現行保育料を平成29年3月31日まで値上げを凍結する保育所条例案が提案され可決しました。

併せて、税制改正に伴う扶養控除廃止による保護者の負担増が生じないよう、保育料の算定基準を改正しました。

**延長保育料も  
4年間徴収しない**

現在の経済情勢を考慮して、保護者の延長保育料の負担を軽くするため、平成29年3月31日まで延長保育料は徴収しないとするものです。



**学童保育所の入所が  
小学校6年生までに**

日中に保護者が不在となる家庭の増加に伴い学童保育の入所希望者が増えています。

そこで、八積第2学童保育所(八積小学校地内)の設置、および高根小学校の空き教室を利用した、学童保育を実施することにしました。

また、小学校高学年の学童保育への要望の高まりにより、平成25年4月から学童保育所への入所対象を小学校6年生までに拡大する条例改正案が提案され可決しました。



建設中の八積第2学童保育所

**議会定例会  
11月会議**

平成24年11月会議を6日に、第2回会議を20日に開催しました。

本会議では、6件の議案が上程されました。

**職員派遣の手当・  
旅費の補正案を可決**

県からの要請を受けて、東日本大震災被災地の復旧作業に職員を派遣するため、単身赴任、着後手当を支給する条例を可決。これに伴う予算は21万4千円です。

**一般会計補正  
予算を可決**

衆議院の解散による総選挙の実施にかかる関連経費を補正する予算案を可決。これに伴う予算は564万4千円です。

12月会議

# 一般質問

6人の議員が議論を交わしました。

鈴木議員…………… 4 ページ  
 関 議員…………… 5 ページ  
 石川議員…………… 6 ページ

山口議員…………… 6 ページ  
 阿井議員…………… 7 ページ  
 井下田議員…………… 8 ページ

## 介護保険制度改正の問題点を問う

鈴木 征男 議員

議員

24年4月1日から、介護保険報酬の改定と訪問介護の生活援助時間区分の改定がおこなわれました。

これにより、訪問介護のヘルパーの収入が減るなどマイナスの影響が心配されますが、村の考えを伺います。

村長

村内および長生郡市内の主な事業所に確認したところ、改正に伴う減収はいまのところありませんとの回答です。

議員

ヘルパーの1ヶ月の収入はどれくらいですか。

福祉課長

把握していません。月8万円から9万円くらいとお聞きしていますが、京都府のヘルパー連絡会のアンケート調査では、今回の改定による賃金への影響として、55%の人が賃金が下がったと回答しています。

議員

下がったケースはないとの答弁はどこから入手したのか。

福祉課長

管内の事業所で確認したものです。

議員

この改定にあわせた時間数になれば、当然減るだろうと想定できます。

議員

今までは、ヘルパーが家事支援で60分の仕事だったが、改定で45分区分にされた。15分仕事の時間が減れば、一般的に減収になると想定される。

福祉課長

歩合制の場合はそうなるかと思えます。

議員

今回の改定は、介護ヘルパーの仕事にかなり深刻な影響を与える問題です。

収入低下にならない改善をしていく必要があります。

次に、生活支援サービスが60分から45分に減って、利用者が困っているのではないか。

村長

ケアプランに沿ってサービスが提供されますので、サービス時間が減って困ることはないと考えています。

議員

ヘルパーが訪問介護でおこなう生活援助の仕事は何ですか。

福祉課長

家事ですから洗濯、掃除、調理などです。

議員

そのような生活援助を45分間でできますか。

福祉課長

非常に難しいところがあり、個人々人によって異なると思っています。

45分使っていない人は20分に切り詰めることになるかと思えます。

議員

切り詰めることになるのですかね。

60分の利用時間が45分になり、買い物、洗濯、調理をする、今まで60分から90

分けていたサービスが45分ではできず、利用者のサービスの中身が減ることになる。

**福祉課長**

そのサービスの時間に合わせ作成するようになったことです。

**議員**

次に村長公約の「老々介護」について村長の考えを伺います。

**村長**

高齢者のごちうかの方が要介護状態になった場合、適切な支援ができるように、地域包括支援センターの充実をはかります。

**議員**

介護保険は国の制度です。

少しでも住民の立場から国の制度を変えていく点で老々介護を公約に掲げている村長の見解はどうか。

**村長**

県の方針を見極めながら関係機関と協議し、議員の言う色々な場面での負担が、重くならないように考えていきますので、ご理解をお願いします。

# TPPに反対することについて

関 克也 議員

**議員**

TPP（環太平洋経済連携協定）の推進は、関税ゼロを進めることによる基幹農産物の輸入自由化にとどまらず、公的医療保険制度の崩壊などにもつながり、深刻な影響が予想されます。

特に米生産について、9割が外国産に置き換わり、残りの1割は価格が39%下落するとしていたが、この1割は「有機米等」で、長生村の場合はどのくらいか伺います。

**村長**

本村の有機米等は、平成24年度で千葉エコ米が29・4ヘクタール。

水稻全体590・1ヘクタールの約5%の割合です。

**議員**

エコ米が果たして残るのか。

答弁では29・4ヘクタールということだが、関税ゼロで、国内産米価の4分の1の外米が入ってくると、エコ米の価格が下落して、生産費をまかなえないので米生産は破壊される。

村のエコ米のうち、明らかに市場価格と差別されて高く買われる米はどのくらいあるか。

**産業課長**

村で価格が大きく差別化されている米は、アイガロ米が該当すると思われる。面積は3ヘクタールです。

**議員**

農業は協業組織によって維持されている。

多くの農家の労力によって環境が維持されて初めて生産が成り立っている。

村の場合で米生産の97%が破壊され、農家が稲作をやめた場合、集落の環境が破壊されて、残った專業農家も米の生産が困難になるのではないか。

**村長**

議員の言うとおり、農業に与える影響を非常に懸念しています。

機会あることにTPPに反対とする意見を述べていきたい。

## ゴミ減量化と可燃ゴミ袋の値下げ

**議員**

ゴミの減量化・リサイクルと併せて、ゴミ袋の値下げは、住民の根強い要望です。

最近、広域の管理者会議で、茂原市より広域市町村圏組合の可燃ゴミ袋を10円から15円程度引き下げたらどうかとの提案があったと聞きます（表を参照）。

対応はどうかになったのか、経過をお聞きし、村の考え方と今後の方針を伺います。

☆ゴミ袋値下げ提案  
(単位円/1枚あたり)

	現行	提案
40リットル袋	65	50
30リットル袋	50	40
20リットル袋	35	30

**村長**

10月22日の広域管理者会議で茂原市から「公平性および、

住民負担軽減の観点から引き下げたい。」と提案がありました。

ゴミ袋は県内で長生圏域が最もとも高く、値下げしても市町村負担金は平成24年度予算ベースを上回らない。公債費が減少していく状況の中で、値下げのタイミングが今ではないかということです。

**議員**

この問題は継続協議中であり、村は動向を見極めながら判断したい。

ゴミ収集は自治体の本来の仕事であるとの観点から引き下げる必要があります。

かなめはゴミの減量化方針と可燃ゴミ袋値下げを同時に打ち出すことです。

また大分市の生ゴミひとしぼり運動を参考に、ゴミ減量化の方策についての村の見解を伺います。

**村長**

大分市の生「ゴミひとしぼり運動」は74%のモニターが手しぼりで実施し、減量率が9・7%の効果。

「自宅できると簡単な「ゴミの減量化」など減量化推進にむけて取り組みたい。

## 入札制度の見直し 公契約条例制定

石川 吉一 議員

**議員**

現在の入札制度の評価と問題点  
は何か、村長の見直し案を伺います。

**村長**

競争入札は低価格で業務執行できますが、企業としてはよ  
り経費を節約する必要が  
生じます。

根本的な解決は難しいが、  
最低制限価格の見直しを考  
えています。

**議員**

平成17年度から  
落札率が下がっ  
ていますが、低価格での工  
事で弊害がありましたか。

**総務課長**

工事の遅延や不  
適切な工事など  
ありませんでした。

**議員**

業務委託には最  
低制限価格があ  
りませんが、今年度の最低  
落札率を教えてください。

**総務課長**

最低の落札率は  
51・36%です。

**議員**

低価格で落札し  
た業者は契約ど  
おりの業務の施行ができて  
いるか、また、給料の支払  
い等で問題はありますか。

**総務課長**

委託業務は契約  
どおり履行され  
ています。

給料の支払いについて業  
務委託契約している別の会  
社の従業員から相談があり、  
当事者に労働基準監督署に  
申し出るよう伝えました。

**議員**

公契約適正化の  
取り組みが野田  
市から始まり各自治体に広  
がっています。

**村長**

公契約条例制度の認識と  
村は導入する考えがありま  
すか。

公契約条例は、  
低入札価格の問  
題により、労働者の賃金低  
下を招く状況を改善するこ  
とが目的です。

しかし、導入については、  
入札時に従来以上の積算期  
間が必要となることなどか  
ら、現時点では時期尚早と  
考えています。

**議員**

村議会は平成17  
年6月23日、公  
共事業における建設労働者  
の適正な労働条件の確保に  
関する意見書を採択してい  
ます。

村は公契約条例制定の考  
えを前向きに進めていただ  
きたいと思います。

### 通学路の 安全確保について

**議員**

通学路等の道路  
改善要望がどれ  
くらいあり、緊急的な危険  
箇所の把握があるか伺いま  
す。

**村長**

道路改良の要望  
は16件です。

通学路の点検をし、国道  
交差点（七井土地先）への  
信号機設置、県道への歩道  
設置などを県、茂原警察署  
へ要望しました。

村道で城之内信号近くの  
S字カーブは路面標示で対  
応しましたが歩道設置は今  
後検討していきます。

**議員**

歩道設置のため  
の用地調査をし  
たことがありますか。

**建設課長**

県道片貝線等で  
地元地権者の要  
望書を取った経緯があり、  
県も用地を重視しています  
ので今後也十分調査してい  
きます。

**議員**

旧県道34号線の  
入山津地先の  
カーブしている所の路肩に  
危険な電話柱がありますが  
改善はできませんか。

**建設課長**

危険であると認  
識しておりNT  
Tに移設をお願いしていま  
す。

\*石川議員から他に次の質問  
がありました。

◇新電力との契約状況  
について



**議員**

15歳未満の脳死  
下での臓器提供  
が可能となり、臓器提供者  
が対象となる義務  
教育課程の子どもたちに臓  
器移植の現状や臓器提供の  
意思決定など、「偏見や差  
別」のない教育がされてい  
るか伺います。

**村長**

道徳教育でも、  
「生命の尊さを  
理解し、かけがえのない自  
他の生命を尊重する」と教  
えています。

また、社会科の公民分野  
では、自己決定権の学習で、  
臓器移植等を含む教育を取  
り入れています。

## 臓器移植の現実と 「いのち」の教育を

山口 裕之 議員

**議員**

自己決定権の学習とはどういうことですか。

**学校教  
育課長**

他人に干渉されず自分で決める「自己決定権の保障」を教えています。

先生が踏み込んで教える  
と固定する恐れがあり、臓器移植の教育は、「命を大切に  
する教育」が一番大切と  
考えています。

**議員**

これは子どもたちの問題だけでなく、保護者を含めた社会  
全体の問題です。

子どもの教育を通じ、こ  
のような視点を持った教育  
を実施していただきたい。

**教育長**

人間としての生  
き方の自覚を深  
めることは大事です。

特に「生命への畏敬の念」  
の尊重などは、学校でも最  
重要課題として指導してい  
ます。

村の環境条例に基づき環境  
保全等に努めることについて

**議員**

1993年11月  
に環境基本法が  
制定されたが、村の具体的

施策の考え方と現状を伺い  
ます。

**村長**

村は千葉県の環  
境基本計画に基  
づき環境保全に取り組んで  
います。

**議員**

取り組み結果は、環境審  
議会に報告し、ご意見を伺  
いながら改善に向けての施  
策に反映しています。

ヤマカイ板金塗  
装工場わきの小  
山は「産廃の山」と言われ  
ているが間違いないか。

**下水環  
境課長**

他にも数件同様の箇所が  
あるが、それはどこか。  
また、これらの問題が解  
消されない原因は何か。

この山は、土砂  
を含む産業廃棄  
物です。  
その他については4ヶ所  
です。

解消されない原因は、産  
廃を捨てた人が行方不明や  
土地の所有者が死亡してい  
るなどが原因です。

12月17日に仮称「長生地  
域振興会議」が開催されま  
す。

村の抱える課題の一つと  
して不法投棄問題を提案し  
ます。

**議員**

七井土交差点の  
鉄くず業者の管  
理状況を把握し、どんな対  
応をしたのか。

**下水環  
境課長**

住民からは、風  
で飛ぶ危険性  
や、粉塵が上がるなどの苦  
情があり、現場に出向き搬  
出を促しています。今週中  
に搬出することでしたが、  
ここ数週間が過ぎてい  
ます。

茂原警察署にこの業者に  
物品の管理について指導し  
ていただいています。

**議員**

今後不法投棄  
などの監視や指  
導の徹底をはかるのか。

**下水環  
境課長**

今後県と連携  
を取り、不法投  
棄や鉄くず業者を監視しま  
す。

\*山口議員から他に次の質問  
がありました。

◇自治基本条例の制定  
で「村民が主役」の  
実現について

## 25年度の 予算編成は！

阿井 市郎 議員

効率的な予算編成を

**議員**

歳出を削り多額  
の実質収支（黒  
字）を増やすのではなく積  
極的かつ効率的な財政運営  
をおこなうべきであるが、  
村長の考えを伺います。

**村長**

公約実現に向け  
て積極的かつ効  
率的な予算編成をしたいと  
思います。

災害対策について

**議員**

25年度におい  
て、地震・津波  
等の防災対策はどのような  
事業を考えているか伺いま  
す。

**村長**

ハード面は、津  
波避難施設の建  
設と避難路の整備を最重要  
に考えています。

ソフト面では、地域防災  
計画の見直しや津波避難計  
画の改定をします。

また、職員の新規マニユア  
ルの策定や自主防災組織の  
設立を積極的に推進します。

**議員**

避難施設は、避  
難タワーや築山  
等が考えられるが、どの様  
な施設を建設しますか。

**村長**

津波避難タワー  
が有効的である  
ので、一松地区に5ヶ所ほ  
ど予定しています。

**議員**

25年度は、1ヶ所の建設  
を予定しています。  
自主防災組織の  
設立や育成、運  
営等の経費を助成すべきで  
はないか。

**総務  
課長**

自主防災組織の  
重要性は認識し  
ており、防災組織設立時に  
は、防災資機材等の整備に  
ついて支援し、また、組織  
の育成や運営費等は、世帯  
当たり200円の助成をお  
こないます。

**議員**

防災士を自治会ごとに育成すべきと思うが、25年度はどの程度の人数を考えていますか。

**総務課長**

自主防災組織と自治会合わせて、10名程度を育成したいと考えています。

**生活環境整備について**

**議員**

排水整備や道路改良費などは年々減少している。生活環境整備に予算の増額をはかるべきであるが、いかがか伺います。

**村長**

避難路の整備と併せ道路改良・排水整備に積極的に取り組んでいきます。

**議員**

繰越金や基金積み立てを重視した予算執行はやめ、住民生活等に直結するインフラ整備費を増額した予算編成はできないか。

**企画財政課長**

財政的に厳しい状況が続いていますが、住民生活等に直接影響するインフラ整備に積極的な予算措置に努めます。

**奨学金貸付制度について**

**議員**

経済的理由により、大学や専門学校等での高等教育を修学できない子どもにも学費の貸付をおこない、修学の支援をすべきと思うが、いかがか伺います。

**村長**

優れた人材育成の観点からも良い制度であり、すでに、社会福祉協議会等の民間団体で同様の制度があります。村の独自の制度については、調査・検討していきます。

**議員**

福祉団体等の制度は「生活福祉資金」であり、利用しがたいため、村独自の制度を早期に検討すべきである。

**村長**

今後は、社会状況を勘案し、問題点を含め貸付要綱等の整備を進め、制度の創設を考えています。

\*阿井議員から他に次の質問がありました。

- ◇地下資源を活用した産業の育成について
- ◇行政運営・組織の見直しについて

**医療費の現物給付 中学3年まで拡大を!!**

井下田 政美 議員

**議員**

子ども医療費助成事業は、現物給付方式と償還払い方式があります。

県は、12月1日より、通院分については小学校3年生まで、入院分については中学校3年生まで現物給付方式になりました。県の見直しにより、通院分の現物給付対象年齢が各市町村により異なるようになりました。本村においても見直しをする必要があると思えますが見解を伺います。

**村長**

県子ども医療費助成事業の拡大により、県内で独自に助成

している35市町村の内、29市町が通院医療費を現物給付することになりました。郡内4町村で、「(袖茂原市長生郡医師会)」に要望書を提出しました。

できるだけ早期に現物給付がはかれるよう協議していきます。

**被災者支援 システムの見直しは**

**議員**

23年6月会議で質問した際、前村長より、導入に対して準備をしていきたいとの答弁をいただきました。

**総務課長**

この間、準備されてきましたか。準備はしましたが、個人情報の関係で、なかなか進まなかったのが現状です。

**議員**

現在、自治体クラウドで検討しているようですが、以前質問した際、共同利用は問題があり難いとのことでした。

**総務課長**

個人情報や他の自治体職員に漏洩する恐れがあるからです。

**議員**

今後は、別な方法で進めるので、今後はクラウドで考えています。

**議員**

被災者支援システムのは、庁舎内に可能なシステムで、業者に依頼しても数十万円できるとです。

**議員**

村独自で導入する考えはないか、再度伺います。

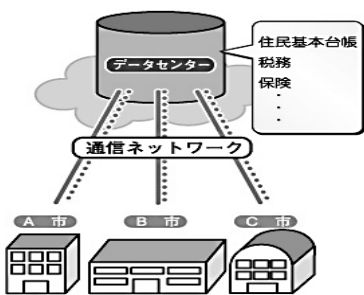
**総務課長**

いいご意見をいただきありがとうございました。今後検討していきます。

※自治体クラウドとは

自治体が情報システムを庁外のデータセンターで保有・管理し、通信回線を経由して利用する形態です。

**自治体クラウド (イメージ)**





投票率向上の対策を

議員

投票率向上のため、八積駅コミュニティセンターを期日前投票所として利用する考えはないでしょうか。

総務課長

今のところ増設の考えはありません。

議員

投票立会人に、20代から30代の若者を公募により人選少しでも関心を持ってもらうてはどうか。

総務課長

今後考えていきたいと思えます。

議員

期日前投票の宣誓書をホームページからダウンロードし署名したものを持参し投票できるよう改善されたらどうですか。

総務課長

いい意見をいただきました。そのようにしたいと思います。

\*井下田議員から他に次の質問がありました。

◇子ども・子育て関連3法について

報告

議会活動の



定例会以外の活動を報告します

議員派遣視察

11月15・16日の2日間、津波避難施設の視察のため、静岡県の御前崎市と焼津漁港へ行ってきました。

施設の整備は、緊急避難時には有効であると考えられますが、コスト面など検討課題もあるようでした。

今回の視察先では、地域防災組織が充実しており、住民の危機管理意識の高さも確認できました。

災害対策では、ハード面だけでなくソフト面の充実も必要だと思われれます。



津波避難タワー（御前崎市）

大学建設特別委員会で住民の意見を聴取

村議会は「幸福の科学の科学の大学建設にかかる調査特別委員会」（高山昌治委員長）を設置し、10月の第3回委員会で利害関係者を参考人招致し、11月の第4回委員会では対象を拡大してすべての自治会長等を招き、意見を聞いてきました。

出席者からは、大学建設についての不安や期待、自然環境・地域経済に与える影響等について意見が出されました。

現在、幸福の科学の科学の大学準備室は、

文部科学省との事前相談を進めていきます。

平成26年1月に大学施設建設の建築確認申請を予定しており、同年3月に文部科学省に大学設置の認可申請をおこなない、平成27年4月に開学を予定しています。

委員会では、さらに住民の意見を聞くことが必要と判断し、今後すべての村民が参加できる意見交換会を開催する予定です。

# 議会 日誌

\*議長・議員が出席または参加の主な行事

31日	27日	15日	13日	8日	5日	<b>3月</b>	27日	26日	22日	21日	20日	19日	12日	8日	7日	6日	5日	<b>2月</b>	31日	30日	23日	18日	17日	15日	13日	12日	9日	8日	7日	4日	<b>1月</b>		
議会報告会	長生農業協同組合通常総代会	各小学校卒業式	長生中学校卒業式	定例会3月会議(予定)			議会運営委員会	千葉県消防大会	広域組合議会定例会	関東町村議会議長会臨時会	宮城県色麻町議会視察来庁	泉町村議長会定例会	泉振興協会理事會	一宮聖苑組合議会	広域組合議会常任委員会	香川県三木町議会視察来庁	広域組合議会定例会	全国町村議会議長会第64回定期総会	全国町村議会議長会都道府県会長会	町村議会の制度・運営に関する検討委員会	農業者協議会	農業者協議会新年会	大網白里市市制施行記念式典	議会より編集委員会	議会より編集委員会	長生病院運営委員会	商工関係三団体合同新年会	成人式	消防出初式	議会より編集委員会	千葉県知事との面談	定例会1月会議	新春賀詞交歓会

## 議会報告会を開催します

村議会では、3月31日に議会報告会を開催します。

議会基本条例で「議会の活動について住民に説明する責務を負う」と規定していることあり、住民の皆さまに開かれた議会、住民意思を反映できる議会をめざして、次の日程で報告会をおこないますので、お誘い合わせのうえおこしください。

とき 3月31日(日)

午後7時00分から

ところ 長生村文化会館ホール



## 議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さまの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴してみたい方が多いでしょう。傍聴席は先着順で32席です。手続は、3階傍聴席入り口で、氏名・住所・年齢を記入してください。



次の「議会定例会3月会議」は3月5日(火)から開催の予定です。

また、議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

直通：32-4744 FAX：32-1194

## 編集後記

輝かしく新春を迎え村民の皆さまには健やかに過ごされることと拝察申し上げます。

本年は巳年で、商売繁盛の年といわれておりますが、昨年の政権交代により株価が少々上がり、景気好転の兆しを感じている今日この頃ですが、依然として本村の経済状況は厳しく予断を許しません。

また昨年の7月より村長も変わり新たなスタートを迎えております。

議会としても執行部の行政運営の監視役として、尚一層の研鑽をし、皆さまの代弁者として、より高度な視点に立ち、現状を直視することを怠らず二元代表制を更に熟知し、適正な村政運営が実行できるよう努力してまいります。

まだまだ寒い日が続きませんが、健康には充分に留意され、益々のご隆盛を心祈念申し上げます、編集後記とさせていただきます。

(編集委員一同)